

令和 2 年度第 2 回 四條畷市公共施設再編検討会 議事要旨

開催概要

- ・日 時: 令和 2 年 10 月 3 日(土) 10:00~12:10
- ・場 所: 四條畷市役所本館 3 階 委員会室
- ・出席者: 検討会委員 15 名(総数 15 名)
- ・傍聴者: 10 名(定員 16 名)

主な意見等

第 1 前回の議論の振り返りについて

●公共施設の将来更新費用について

- ・資料 1 で示される公共施設の将来更新費用が年間 8.9 億円というのは、縮減目標を 7 億円とする前提で計画されている現状のプランにおいても、それだけ必要と試算されるのか。(三輪委員)
…R2 年 1 月策定の個別施設計画内で試算を示しているが、本検討会での検討対象施設については現状維持した場合を想定しているため、縮減目標値には合致していない。とはいえ、目標値は 7 億円ということを念頭に置きつつ、今後の施設の規模やあり方を検討していただきたい。(事務局)

●バリアフリーな施設整備について

- ・老朽化した施設は、高齢者や障がい者が使いづらい。施設の利用に加えてイベント参加のしやすさなど、ハード・ソフトの両面でバリアフリーに配慮した施設や環境を整備して欲しい。(守屋委員)
…四條畷市公共施設等総合管理計画(H29)の基本方針において“ユニバーサルデザイン”の取り組み強化を掲げている。市として、財政上の観点等からすぐに着手することは難しい実情ではあるが、将来的にももちろんしっかりと配慮していく意向でいる。(事務局)

第 2(第 1 号)四條畷市公共施設再編検討会の検討事項について

●南中学校跡地への土砂災害警戒区域の指定について

- ・扇状形の指定範囲内の下部に位置しているが、関係する水系はどうなるのか。(佐々木委員)
…水系は上流部に位置する権現川となり、区域指定の対象は土石流となっている。(事務局)
- ・グラウンドの真ん中までが指定範囲となっているが、利用時にはグラウンド全体を一体的に捉えて何か規制するのか。敷地内の指定範囲内外で何か厳密な違いはあるのか。(佐々木委員)
…日常的な利用に対しては特に規制はかけていないが、荒天時には利用停止している。(事務局)
- ・広域避難施設として、南中学校跡地に依存している小学校区の範囲を知りたい。(佐々木委員)
…現状の学区の概略図があるので、教育委員会に確認後、次回配布させていただく。(事務局)
- ・防災マップ上の浸水危険地域は、基本的に権現川由来と理解してよいか。(佐々木委員)
…浸水の想定については確認が必要だが、寝屋川由来のものと記憶している。(事務局)

●南中学校跡地の整備における活断層の考え方について

- ・南中学校跡地に新しく施設整備しようということだが、活断層関連の風評被害への対応や建設にあたってのリスクの考え方、安全性については地域の方々に周知されているのか。(山口委員)
…市民の方々とは、これまで数々の意見交換会を開催した経緯がある。当該敷地については調査結果等をもとに、十分利活用できるもののご説明をさせていただいている。(事務局)
- ・市が抱える緊急課題として「校舎の老朽化」「校区のねじれ」「小規模校の解消」を全面的に市民に説明できていれば、活断層関連の風評被害は抑えられたのではないかと。南中学校跡地への新施設整備の検討を進めるためにも、活断層の問題については丁寧な市民説明が必要と思われる。(山口委員)

●南中学校跡地の整備について

- ・具体的に整備施設を考えるのであれば、南部は学校がなくなることで高齢化が進むと予想されるため、高齢者を中心とする交流の場所とするのが良いと思う。温浴施設等は災害時にも役立つ。将来世代にツケを回さない、という市の考えを何度も聞いているが、高齢者を含む現役世代にとって夢のない施設整備となることは避けてもらいたい。(山口委員)
- ・グラウンドの利用と合わせて、耐震補強している校舎内も利用したい。バリアフリー化等も適宜進めて市民の利用に供すことは考えていないのか。(石井委員)
…大前提として、公共施設の用地として利活用していくことを念頭に置いて、その利活用の方針を今後検討していくということで良いのかどうか、委員の方々のご意見を頂きたい。(事務局)
- ・広い土地なので、新しく素敵なものが整備されれば、という期待感を持っている。(市林委員)
- ・整備そのものについては大いに賛成。加えて、民間活用を積極的に取り入れていくこと、魅力ある稼げる公共施設を意識した検討を進めることを提案したい。(三輪委員)
- ・広域化やシェアリングの手法を用いて、稼ぐことも考えるという視点は結構だが、公共施設の大前提にある市民サービスが抜け落ちてしまわないよう注意したい。(副委員長)
- ・「防災」という言葉はネガティブに見えるので、「防災」とは言わない防災。温浴施設というご意見があったが、防災のための温浴施設ではなく、普段から利用できる温浴施設が有事の際に活用できるといったような視点が重要。(田中委員)

●その他の施設整備について

- ・近隣のイオンが利用しやすいので、イオン内に市役所機能等を入れてほしい。(守屋委員)
- ・公民館の跡地に施設を集約化し、市の中心となるような施設を整備してほしい。魅力的な施設を建設する等の具体的な計画を出していただきたい。(大年委員)
…本検討会では、対象の公共施設の配置や規模を検討することが目的となる。市は事務局として議論のサポートはするが、議論の対象になるような案を提示する予定はない。(事務局)
…どちらかが何か提案するというものではなく、相互に議論しあうものとして進めたい。(委員長)
- ・ジムや料理教室等、若い世代が利活用しやすい機能や施設整備は考えられているか。(長谷委員)
…検討会で出た意見は庁内で再度調整するが、あまり意識せず広くご意見いただきたい。(事務局)
- ・小中一貫校など、他の市をリードするような魅力的な学校関係施設を整備してほしい。(福井委員)
- ・関西学術研究都市の看板をもっとPRできるような施設整備が必要ではないか。(石井委員)

●検討対象施設の計画案について

- ・検討対象の個別施設について、なにか計画案というものは現段階であるのか。(田中委員)
…現時点で計画している案というものはない。本検討会での議論の内容を踏まえて、今後展開していきたいと考えている。(事務局)
- ・各施設の目的や考えられる望ましい機能等を整理した、たたき台的な資料が手元にあった方が、委員間での議論もしやすいと感じたが、準備してもらえないか。(田中委員)
…一定期間をいただいて、整理した資料を作成させていただく。(事務局)

●決議【委員からの提案及び関連資料の取り扱いについて】

- ・委員から会議に議題等を提案することについては、今後自由に行ってよいものとする。
- ・委員の提案に関連する資料は、基本的に市 HP 上に掲載する。公開に際しては、著作権等に配慮して作成することを原則に、事務局と委員長で随時内容を確認し、個別に判断する。

●その他事項

- ・検討会の配布資料は、図面等も含まれているのでカラーコピーでお願いしたい。(石井委員)
- ・節約のことを考えれば、白黒コピーでも十分だと思う。(市林委員)
…会議資料はカラーデータを市 HP に掲載しているが、必要に応じて適宜対応する。(事務局)
- ・市会議員には、市民の代表という認識を持ち、しっかりとした議会を行ってほしいと思っている。(大年委員)
- ・市民団体から提出のあった意見書の取扱いについては、委員の合議が必要なことから、次回検討会で確認をとる。(委員長)
- ・本日の議論を踏まえ、副委員長と論点を整理していく。(委員長)

- ・第3回 検討会は、令和2年11月7日(土)午後2時から開催
- ・第4回 検討会は、令和2年12月7日(月)午後6時から開催
- 次回検討会に向けた要望資料
- ・小学校区に関する資料(佐々木委員)

以上